

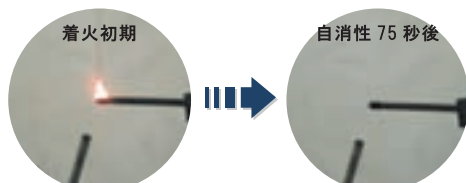
自己消火性プラスウッド誕生

近年、人工木材市場は拡大し、建材としての認知度も高まってくるのと同時に火災に対する安全性の要望も増えてきています。

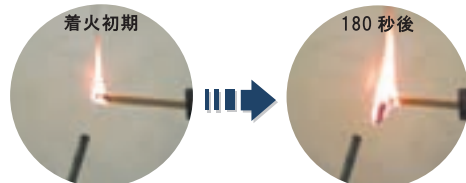
このようなお客様の声の高まりにお応えするため、フクビ化学工業は長年にわたる化学技術の蓄積をバックボーンに、スチレン系特殊プラスチックと微粉化した木粉を分散・複合化させ、自己消火性人工木材「プラスウッドJ」を開発しました。

また、同時にリサイクル素材比率を従来よりさらに高め、添加剤もEUの環境規制であるRoHSに対応し、環境にも配慮したエコフレンドリーな新世代素材が誕生しました。

自己消火性
プラスウッドJ



従来の
プラスウッド



自消性プラスウッド評価方法「JIS K6911 熱硬化性プラスチック一般試験方法」準拠
*自消性とは、建築基準法上の不燃、準不燃、難燃ではありませんが、火元を取り去ると火が消える性能をいいます。




● お問い合わせ

販売元  リフォジュール株式会社

〒140-0014 東京都品川区大井1丁目23番3号（フクビビル）

TEL 03-6890-0090 FAX 03-6890-0089

<http://www.pluswood.jp>

製造元  フクビ化学工業株式会社

本社 〒918-8585 福井県福井市三十八社町33の66

工場 本社・坂井(福井)・三方(福井)・大阪・盛岡・タイ国・USA

<http://www.fukuvi.co.jp>